

< 注意 >

- ・以下の 5 問のうち 4 問を選択して解答すること（5 問選択した場合には最高点を除く）。
- ・配点は各問 25 点で、合計 100 点。

< 問題 >

【第 1 問】 余剰分析の考え方をを用いて、以下の設問に答えなさい。

市場の失敗がなければ、均衡において社会的余剰が最大になることを図示して説明しなさい。（10 点）

外部性（外部経済または外部不経済）が存在するとき、市場均衡の下では社会的余剰が最大にならないことを図示して説明しなさい。（15 点）

【第 2 問】 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

2001 年末時点で、中央政府と地方政府を併せた日本の公的部門の借金（負債残高）は約 753 兆円に達し、国民一人あたり約 592 万円、一世帯あたり約 1,568 万円に上る計算になる。2001 年における、国民一人あたりの所得が約 399 万円、一世帯あたりの所得が約 1,057 万円であるから、1 年間の収入を超える金額が⁽¹⁾国民の負担となって重くのしかかっていることになる。このように多額の借金返済を先延ばしにすれば、⁽²⁾将来世代の負担が重くなってしまうことから、早急に財政再建を図ることが望まれている。

下線部(1)「国民の負担」という表現は適切か。簡潔に論じなさい。（10 点）

下線部(2)「将来世代の負担」が生じる場合と生じない場合の違いについて説明しなさい。（15 点）

【第 3 問】 以下に挙げる 2 つの概念の違いについて、それぞれ簡潔に説明しなさい。

フローとストック（8 点）

社会資本と政府資本（8 点）

公共財と私的財（9 点）

【第 4 問】 課税後所得の $x \times 100\%$ ($0 < x < 1$) が消費され、政府支出の乗数効果が 5 だとする。消費以外の総需要項目（投資や輸出入）が変化しないものとして、以下の設問に答えなさい。ただし、根拠のない計算過程も示すこと。

x はいくつか。（5 点）

このとき、減税の乗数効果はいくつか。（5 点）

政府支出をすべて増税で賄う場合、乗数効果はいくつになるか。（5 点）

政府支出の $a \times 100\%$ ($0 < a < 1$) を増税で、残りを借金（財政赤字）で賄ったところ、乗数が 2 だったという。

このとき、 a はいくつであると考えられるか。（10 点）

【第 5 問】 下の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

(A) によって蓄積される社会資本は経済の成長を高める働き、すなわち (B) を持つと考えられている。たとえば、コブ・ダグラス型に代表される (C) を念頭におけば、社会資本の影響は (D) (全要素生産性) を通じて生じると想定される。ただし、(E) などの生活関連社会資本については、(B) はあまりないと予想される。

政府による (A) 政策を考える上で重要な論点の 1 つが地域配分の問題である。(C) を基礎にした議論によれば、社会資本の (F) が高い地域に対してより多くの社会資本を整備することが望ましい。しかし、この結論は (G) のみを考慮しており、(H) の観点からは (F) の低い地域において社会資本を整備することが正当化されるケースもあり得ることに注意が必要である。

また、ある地域で整備された社会資本は他地域に対する (I) 効果を有する場合があります。一般に整備対象地域の事情だけで結論を導き出すことはできない。さらに、社会資本は (B) 以外にも、消費者の効用を直接的に高める効果を持つことが予想される。このような効果を計測する方法の 1 つが地価に関する (J)・アプローチである。

A ~ J の () にもっとも適切であると思われる語を下の選択肢一覧から選び、該当する番号を書きなさい。

(各 2 点、計 20 点)

「(J)・アプローチ」の考え方、および分析の限界について簡潔に説明しなさい。（5 点）

【選択肢一覧】

1 設備投資	2 限界生産力	3 経済効果	4 オーガニック	5 ソニック	6 限界費用
7 地下鉄	8 消費関数	9 T R F	10 T F P	11 水平性	12 効率性
13 T P O	14 ヘドニック	15 スピルバーク	16 生産性	17 下水道	18 線形関数
19 道路	20 生産関数	21 生産力効果	22 公共投資	23 公平性	24 スピルオーバー
25 拡大効果	26 限界利益	27 オーバーシュート			